

PLAST

無機系凝集剤

無機系凝集剤プラスト
取扱説明書
(塗料用)



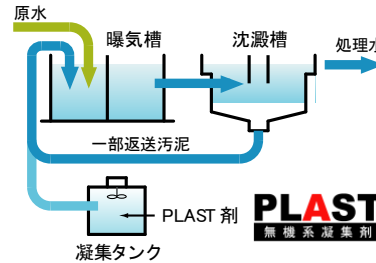
株式会社エコサイエンス

(C) Copyright EcoScience, Ltd

2014.05.29

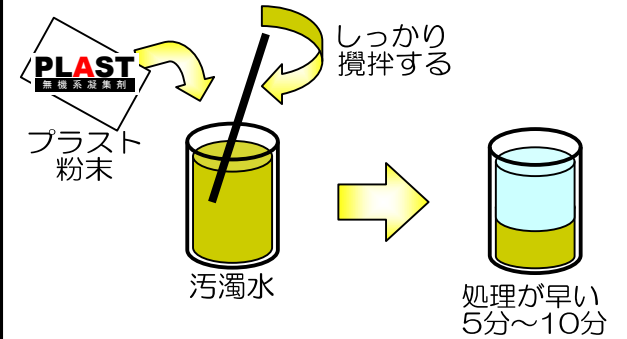
凝集剤プラストを使って塗料排水を処理する方法は、次の2通りあります。

- A. 粉末のプラスト剤を直接投入する方法。
- B. 粉末のプラスト剤で溶水を作り使用する場合。(プラスト溶水)



※ うまく凝集できないときは、原水を当社にお送り下されば調合して再度お送り致します。

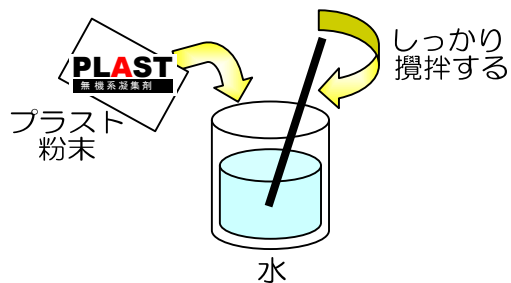
A. 粉末のプラスト剤を直接投入する方法。



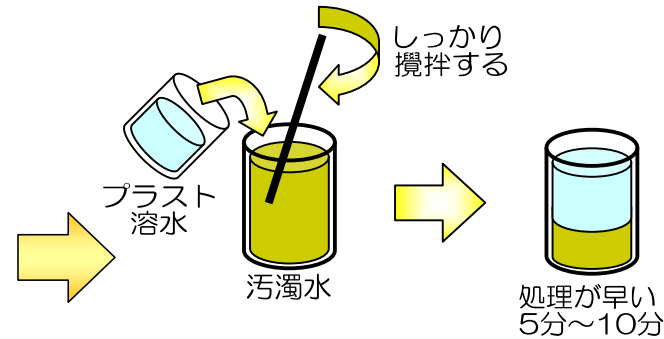
汚濁水 1 立米にプラスト粉末 1kg~2kg (もしくは汚濁水 1L に粉末 1g~2g) を直接投入し、しっかりかき混ぜてください。5分から10分で凝集処理できます。

※ pHが高くと、凝集が悪いときは、1立米に当社のpH調整剤CR-1を200g程 (1Lの場合は0.2g) 入れてpH調整して下さい。

B. プラスト溶水を使う場合。



① 1 立米の水に約2~3kg の粉末のプラスト剤 (もしくは1Lの水に2g~3g) を投入して、かき混ぜて溶かしてください。



② 1立米の汚水に20Lのプラスト溶水を入れてしっかりかき混ぜます。(15~20ccで1Lの汚水を処理できます) 5分から10分で凝集処理できます。

※ pHが高くと、凝集が悪いときは、1立米に当社のpH調整剤CR-1を200g程 (1Lの場合は0.2g) 入れてpH調整して下さい。

※ pH値の放流基準は5.8~8.6です。

【使用上の注意】

- 飲食しないでください。
- 汚水の濃度によって投入量を調節してください。
- 濃度によりpHが合わないときは、当社のpH調整剤CR-1かCR-2をお使い下さい。
- 湿気・水との接触を避けて下さい。
- 直接接触した場合は手洗いして下さい。
- 目に入った場合は洗眼して下さい。
- 汚泥の濃度により、反応槽に約20%の溶水を入れて汚濁水を投入し、攪拌すると効果が即です。

【販売・製造元】

株式会社エコサイエンス
〒880-0924 宮崎市郡司分甲129-1-3
TEL 0985-65-3009 FAX 0985-65-3090
ecosci2008.com